

技術訓練ビデオトランスクリプション

パート 5 - RKN e1 コンテナ

シーン 1

RKN e1 コンテナは、摂氏 0 から 20 度の設定温度範囲で貨物を維持するように設計された LD-スリーエアカルゴコンテナです。それは、内蔵電池により電力が供給され、製品周辺の調整空気を循環する暖房および冷房システムを使用します。コンテナは、二つのバッテリー、三つの送風機、二つの暖房と三つの冷却回路を併せ持つ、信頼性と冗長に合わせて設計されています。

コンテナは、顧客が後で検索するために、出荷中の温度およびその他データも記録することが可能です。“RAPID”サービス情報に関してはEnvirotainerに連絡してください。

RKN e1 コンテナは、満たされた条件下において 100 時間まで、またマイナス 10 から 30 度の極度の周辺温度において少なくとも 30 時間まで製品温度を維持することが可能です。コンテナ及び暖房と冷却システムを通る空気を継続的に巡回する三つの送風機がコンテナには備わっています。“t”版コンテナ付きでありますと、空気が流れるために、製品をパレットまたはスペース上に置く必要があります。

コントロールユニットは、“t”版コンテナと類似しています。コンテナを始めるには、コントロールユニットの方へ蓋を開けてオン・オフボタンを押してください。インディケータは、セルフテスト機能中約 10 秒間点滅します。セルフテスト後、デフォルト表示がコンテナおよび設定温度を示します。

2-40-2 タイプのコントロールユニットに関しては、バッテリー電圧が“メニュー入力”ボタンを押すことで表示されます。3-40-8 タイプのコントロールユニットに関しては、電圧がデフォルト画面上に表示されます。

2-40-2 タイプのコントロールユニットに関しては、設定ボタンを押すことで設定温度を変更してください。温度変更するには、“プラス”または“マイナス”ボタンを使用し、設定ボタンを再度押して確認してください。3-40-8 タイプのコントロールユニットに関しては、入力ボタンを 3 回押して設定温度を変更してください。温度変更には“上”または“下”を使用し、入力ボタンを再度押して確認してください。

コントロールユニットは、コンテナ状態のオペレーターに警告する一連のインディケータも備えています。コンテナに問題がある場合、赤いアラームインディケータが点滅し、その状態が表示されます。

コンテナには冗長システムがありますが、その状況に対する取られるべき適切な対応を評価する必要があります。スタートアップの際、赤いアラームがコンテナを後方に回しても消えない場合は、コンテナを取り換える必要があります。しかしながら、コンテナがすでに目的地にあり、バッテリー上での運転の際設定温度を維持できる場合、出荷は、そのコンテナの緊密な観察と共に進められるべきです。

点滅している黄色い**警報**はコンテナが注意を要することを示し、またその警報の理由が表示上に現れます。コンテナ前処理の際、“**規格外室内温度**”警報はコンテナが必要範囲内になるまで点滅します。

バッテリー上で作動中、コンテナをオンにしてコンテナの主電源スイッチがオンであることを確認してください。スタートしない場合、蝶ネジを取り除き、それからアダプターを取り外してください。スイッチを“スタート”位置にして外してください。アダプターケースと蝶ネジを適度な位置に戻すことを確実にしてください。

ほとんどの国においてコンテナは充電ケーブルと電源出力用アダプターに設置されます。コンテナを充電するには、少なくとも 1000、850 ワットの電源出力の近くにコンテナを置いてください。

充電中の発熱性また不適切な設置を防ぐために、ケーブル全長を引き出してください。適当なアダプターを選び、コンセントにケーブルを接続してください。再充電中は青い充電インディケータが点滅し、95%容量においてバッテリーが完全に充電されると、青いインディケータは光ったままとなります。電源からコンテナを取り外し、充電ユニットへケーブルとあらゆるアダプターを戻してドアが閉じていることを確実にします。

コンテナがオンであることを確実にして、必要温度に設定します。コンテナドアを閉じ、積み上げ前に少なくとも 30 分間必須条件にしておきます。積み上げ後、コンテナが特定温度範囲内の温度を維持しており、充電ユニットとドアの両方が輸送前に閉じられていることを確認してください。**輸送中、倉庫内にある限りはコンテナに入れてください。**

見直し

本節からいくつか主なポイントをもう一度見直しましょう:

- 赤いアラームは、出荷が一時停止する必要の可能性があるコンテナ問題を示します
- 黄色い**警報**は、注意を要するコンテナを示します
- 充電中コンテナ用コンセントを確実に使用してください
- 95 %バッテリー状態においてバッテリーが十分に充電されたと見なされ、青いインディケータが光ったままとなります